2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

上 場 会 社 名	日本カーボン株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	5302	URL	https://www.carbon.co.jp
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	宮下　尚史
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員　業務統括部長	(氏名)	藤川　浩史　(TEL) 03(6891)3730
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	28,320	3.1	4,072	17.5	3,700	0.4	2,174	△52.6
2025年12月期第３四半期	27,479	0.2	3,465	△26.9	3,687	△24.2	4,590	59.0

(注) 包括利益 2026年12月期第３四半期　3,642百万円(△14.3%) 2025年12月期第３四半期　4,249百万円(　8.0%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	200.03	―
2025年12月期第３四半期	415.15	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	82,341	62,522	64.3	5,023.07
2025年12月期	85,607	63,607	63.5	4,919.46

(参考) 自己資本 2026年12月期第３四半期　52,916百万円　2025年12月期　54,393百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	100.00	―	100.00	200.00
2026年12月期	―	100.00	―		
2026年12月期(予想)				100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	8.7	4,300	△10.6	4,600	△9.9	2,700	△44.1	244.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　　―社 、 除外　　―社

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	11,832,504株	2025年12月期	11,832,504株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	1,297,755株	2025年12月期	775,616株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	10,870,012株	2025年12月期３Ｑ	11,056,842株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更） …… 8
（追加情報） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、AIデータセンター関連への投資拡大により底堅さは見られたものの、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の影響等の地政学リスクや通商政策の影響により、全体として低成長に留まりました。

こうした事業環境の中、当社グループは、2025年を初年度とする中期経営方針「GO BEYOND 2030」に基づき、「収益性の向上」、「サステナビリティ経営の推進」および「株主還元の強化」を重点課題に掲げ、諸施策を推進してまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は283億2千万円(前年同四半期比3.1％増)となりました。損益面につきましては、営業利益は40億7千2百万円(前年同四半期比17.5％増)、経常利益は休止設備関連費用等の計上により37億円(前年同四半期比0.4％増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期に計上した投資有価証券売却益の剥落により21億7千4百万円(前年同四半期比52.6％減)となりました。

なお、当第３四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

ファインカーボン関連製品につきましては、売上高は堅調に推移したものの、需要拡大を見込んだ製造設備の増強に伴うコスト負担の増加等により、収益性が低下いたしました。電極材関連製品につきましては、国内外の需要を着実に取り込み、販売量は増加いたしました。

この結果、売上高は242億2千8百万円（前年同四半期比3.7％増）、営業利益は25億8千5百万円（前年同四半期比20.5％増）と増収増益になりました。

(炭化けい素製品関連)

炭化けい素連続繊維製品につきましては、航空機エンジン向けを中心に引き続き旺盛な需要が続いており、これに対応するため高水準の生産を維持いたしました。

この結果、売上高は32億8千2百万円（前年同四半期比0.8％増）、営業利益は12億1百万円（前年同四半期比6.3％増）と増収増益になりました。

(その他)

その他の事業につきましては、産業用機械の販売が減速したものの、適正な販売価格の維持および製造コストの削減に取り組んだ結果、収益性が改善いたしました。

この結果、売上高は8億9百万円（前年同四半期比5.6％減）、営業利益は2億7千9百万円（前年同四半期比53.5％増）と減収増益になりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ32億6千6百万円減少し、823億4千1百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産の増加7億3千8百万円がありましたが、売上債権及び契約資産の減少30億4千3百万円、現金及び預金の減少16億5千1百万円等により、前連結会計年度末に比べ35億9千5百万円減少し、454億8千6百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減少9億1千2百万円がありましたが、時価上昇に伴う投資有価証券の増加16億2千2百万円等により、前連結会計年度末に比べ3億2千9百万円増加し、368億5千4百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ21億8千万円減少し、198億1千9百万円となりました。

流動負債は、仕入債務の増加6億5千万円がありましたが、未払法人税等の減少16億3千万円および借入金の減少11億1千1百万円等により、前連結会計年度末に比べ26億7千3百万円減少し、159億6千5百万円となりました。

固定負債は、繰延税金負債の増加5億8千9百万円等により、前連結会計年度末に比べ4億9千3百万円増加し、38億5千3百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益21億7千4百万円、その他有価証券評価差額金の増加10億2千9百万円がありましたが、自己株式の取得25億2百万円、配当金の支払21億8千8百万円等により、前連結会計年度末に比べ10億8千5百万円減少し、625億2千2百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年2月10日の「2025年12月期　決算短信」において、公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,180	13,528
受取手形、売掛金及び契約資産	11,371	9,169
電子記録債権	2,254	1,412
商品及び製品	3,451	3,257
仕掛品	12,233	13,312
原材料及び貯蔵品	3,959	3,813
未収還付法人税等	20	471
その他	619	529
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	49,082	45,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,792	20,317
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,148	△12,578
建物及び構築物（純額）	7,644	7,738
機械及び装置	55,208	55,815
減価償却累計額及び減損損失累計額	△44,392	△46,080
機械及び装置（純額）	10,815	9,734
車両運搬具及び工具器具備品	4,481	4,604
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,705	△3,868
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	775	735
土地	3,582	3,581
建設仮勘定	432	547
有形固定資産合計	23,250	22,337
無形固定資産	137	111
投資その他の資産		
投資有価証券	10,197	11,819
繰延税金資産	680	708
その他	2,262	1,879
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	13,137	14,405
固定資産合計	36,525	36,854
資産合計	85,607	82,341

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,906	3,748
電子記録債務	598	407
短期借入金	10,151	9,040
未払費用	718	397
未払法人税等	1,887	257
前受金	432	626
賞与引当金	222	477
役員賞与引当金	49	41
役員退職慰労引当金	10	－
環境対策引当金	－	0
受注損失引当金	16	－
その他	1,645	969
流動負債合計	18,639	15,965
固定負債		
長期借入金	180	200
繰延税金負債	1,124	1,713
退職給付に係る負債	758	764
役員退職慰労引当金	36	38
役員株式給付引当金	69	80
環境対策引当金	1	－
火災損失引当金	768	699
資産除去債務	62	63
その他	358	292
固定負債合計	3,360	3,853
負債合計	22,000	19,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,858	7,858
利益剰余金	37,074	37,060
自己株式	△1,967	△4,469
株主資本合計	50,367	47,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,022	4,052
為替換算調整勘定	1,028	1,024
退職給付に係る調整累計額	△25	△11
その他の包括利益累計額合計	4,026	5,065
非支配株主持分	9,213	9,605
純資産合計	63,607	62,522
負債純資産合計	85,607	82,341

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	27,479	28,320
売上原価	19,946	20,445
売上総利益	7,532	7,874
販売費及び一般管理費	4,067	3,801
営業利益	3,465	4,072
営業外収益		
受取配当金	267	170
為替差益	34	17
受取保険金	33	0
持分法による投資利益	84	－
その他	99	162
営業外収益合計	519	351
営業外費用		
支払利息	80	130
持分法による投資損失	－	12
固定資産除却損	31	21
休止固定資産減価償却費	118	－
休止設備関連費用	－	380
その他	67	180
営業外費用合計	297	724
経常利益	3,687	3,700
特別利益		
投資有価証券売却益	3,530	－
特別利益合計	3,530	－
特別損失		
火災損失	73	－
特別損失合計	73	－
税金等調整前四半期純利益	7,143	3,700
法人税、住民税及び事業税	2,221	1,019
法人税等調整額	△94	85
法人税等合計	2,126	1,104
四半期純利益	5,016	2,595
非支配株主に帰属する四半期純利益	426	421
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,590	2,174

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	5,016	2,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,267	1,043
為替換算調整勘定	20	△20
退職給付に係る調整額	△34	14
持分法適用会社に対する持分相当額	513	9
その他の包括利益合計	△767	1,046
四半期包括利益	4,249	3,642
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,812	3,199
非支配株主に係る四半期包括利益	436	442

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の取得）

当社は、2026年２月10日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式を取得いたしました。この結果、当第３四半期連結累計期間において、自己株式が2,499百万円（5,216百株）増加し、当第３四半期連結会計期間末の自己株式の残高は4,469百万円となっております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

（取締役に対する株式給付信託（BBT）導入）

当社は、取締役の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を導入しております。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号　2015年３月26日）に準じております。

(1)取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役に対して、当社が定める役員株式給付規定に従って、当社株式および当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

(2)信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第３四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は159百万円、株式数は456百株、当第３四半期連結会計期間の期中平均株式数は456百株となります。また、１株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	炭素製品関連	炭化けい素製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	14,635	－	－	14,635	－	14,635
電極材関連製品	8,730	－	－	8,730	－	8,730
炭化けい素関連製品	－	3,256	－	3,256	－	3,256
その他	－	－	736	736	－	736
顧客との契約から生じる収益	23,365	3,256	736	27,359	－	27,359
その他の収益	－	－	120	120	－	120
外部顧客への売上高	23,365	3,256	857	27,479	－	27,479
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	8	348	358	△358	－
計	23,367	3,265	1,205	27,838	△358	27,479
セグメント利益	2,146	1,130	182	3,458	6	3,465

（注）１．セグメント間取引消去によるものであります。

２．セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	炭素製品関連	炭化けい素製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	15,312	－	－	15,312	－	15,312
電極材関連製品	8,916	－	－	8,916	－	8,916
炭化けい素関連製品	－	3,282	－	3,282	－	3,282
その他	－	－	688	688	－	688
顧客との契約から生じる収益	24,228	3,282	688	28,198	－	28,198
その他の収益	－	－	121	121	－	121
外部顧客への売上高	24,228	3,282	809	28,320	－	28,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	579	579	△579	－
計	24,228	3,282	1,389	28,899	△579	28,320
セグメント利益	2,585	1,201	279	4,067	5	4,072

（注）１．セグメント間取引消去によるものであります。

２．セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	2,611百万円	2,488百万円